

6 保育士の確保・定着に 向けた取り組み



6 保育士の確保・定着に向けた取り組み

採用

保育士不足に
対するアプローチ

定着

採用

新規採用に向け、学生や潜在保育士など
様々な層へアプローチを実施

- ・就職面接会
- ・保育士宿舎借り上げ支援
- ・保育士・保育所支援センター
- ・中高生へ向けた啓発活動
- ・養成校ガイダンス
- ・保育施設見学会
- ・保育所等の情報紹介
サイト「えんみつけ」活用

保育士確保 コンサルタント派遣

採用・定着から給与等の労務
関連の専門的な相談までOK

定着

保育士が長く安定して働ける職場環境への改善

- ・勤続7年以上かつ一定の
経験を有する全職員に4万円
の処遇改善
- ・事務職員の雇用等への助成
- ・本市独自の保育士配置基準
- ・職員研修環境の充実
- ・保育士の子の優先的入所
- ・休憩室の整備等職場環境
改善のための費用助成
(P39参照)

6 保育士の確保・定着に向けた取り組み



(1) 保育士の確保に向けた取り組み

保育士・保育所支援センター(以下、「センター」とは

保育士不足が深刻化する中で、増加する潜在保育士の掘り起こしを図るために平成26年1月から神奈川県が開設し、同年4月より、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市の5県市で共同運営しています。

センターの具体的な取り組み

- ・ 保育に関する求職、求人登録情報を管理し、登録者に対して各自治体の就職に関する情報提供を実施。
- ・ 保育士経験のあるコーディネーターが、求職者に対して手厚いサポートを行う。また、求人票の記載方法や求人の出し方のアドバイス等のサポートも実施。
- ・ 定期的に保育士就職相談会を開催し、求人、求職双方の直接的なマッチングを実施。

まずは登録

センターを利用するには

センターでの求人掲載等は、**無料**で行うことができますが、利用するには、Web上での事業者登録が必要になります。

まずは必ず事業者登録をお願いします。詳細はセンターのHPで確認してください。

また、過去に事業者登録をして求人を出していても、3カ月で求人情報は消えてしまいますので、定期的な情報の更新をお願いします。

6 保育士の確保・定着に向けた取り組み

(2) 保育士の定着に向けた取り組み

平成30年度に実施した保育士意識調査等から、勤務を続けていくうえで又は転職・退職のきっかけにおいて、職場環境が重視される傾向が見受けられます。

働きやすい職場づくりにむけて、保育士休憩室・更衣室(男女別)の確保をお願いします。

【既存園向け】 横浜市待機児童解消促進事業(環境改善)

○事業の目的と概要

保育士の定着・離職防止を目的に、保育士の居室等(休憩室や更衣室等)を整備するための内装改修・物品購入にかかる費用(最大250万円)を補助します。

補助金の対象となる経費	上限額
物品購入	費用の3/4 ※250万円を上限
内装改修	

※詳細は別紙資料をご確認ください。



【新設園向け】 内装整備費補助事業(認可保育所のみ)

○事業の目的と概要

新規整備の際に、定員数に応じて一定の広さの保育士の居室等(休憩室や更衣室等)を整備していただくと、元々の補助基準額に最大430万円(※)上乗せします。

※補助金額については定員数により異なりますので、詳細は本資料P.18をご確認ください。

6 保育士の確保・定着に向けた取り組み



(3) その他

保育士確保コンサルタント派遣事業

不安があったら
早めにご相談を！

保育士の採用や定着など、人材確保に悩みや課題を抱える施設に対して保育及び経営に関する専門的な知識を持つ『よこはま★保育士確保コンサルタント』を施設に派遣し、施設に寄り添いながら助言やアドバイスを行うことで、課題解決に向けたきっかけを得るための事業となります。

※ よくある相談内容(抜粋)

- Q 採用が上手くいきません。すぐにでも保育士が必要なのですが。
- A 現状、すぐに保育士を採用するのは難しいです。焦らずに養成校や周囲との関係を築きながら、時間をかけてより良い人材の確保を目指しましょう。
- Q 保育士が採用できず、児童を定員まで受け入れることが難しいです。
- A 元々、定員まで入りにくい年齢の受け入れ人数を、思い切って減らしてみるのはいかがでしょうか。場合によっては、公定価格の単価が増えたり、保育士の必要数が減って、余裕が生まれることもあります。

